

The Ancient Egyptian Museum Exhibition

The Gateway to Ancient Egypt



デーリー東北新聞社
創刊80周年記念事業

展覧会公式Webサイト

<https://artne.jp/ancientegypt/>



ミイラマスク/ブトレメイオス頭部代
Mummy mask
and covers

古代エジプト3000年の歴史の扉が今、ひらく

古代エジプト美術館展

2025年10月11日(土)～12月15日(月)

会場：八戸市美術館

八戸市大字番町10-4

休館日：火曜日 開館時間：10時00分～19時00分 ※最終入場は18時30分まで

主催：デーリー東北新聞社、古代エジプト美術館 渋谷 共催：八戸市美術館

監修：ロバート・スティーヴン・ピアンキ(古代エジプト美術館 渋谷 主任学芸員) 学術協力：近藤二郎(早稲田大学 名誉教授)、大城道則(駒澤大学 教授) 協力：駒澤大学、FARO、関西大学

協賛：株式会社吉田産業、プライフーズ株式会社、青森トヨペット株式会社、

株式会社第一ホーム、株式会社フルタイムシステム、三八五流通株式会社、南部電機株式会社

後援：エジプト大使館、八戸市教育委員会、青森放送、青森テレビ、青森朝日放送、めんこいテレビ、コミュニティラジオ局BeFM

企画協力：アートプランニングレイ 企画制作：西日本新聞イベントサービス

The Ancient Egyptian Museum Exhibition

古代エジプト3000年の歴史の扉が今、ひらく

本展は、日本唯一の古代エジプト専門美術館「古代エジプト美術館 渋谷」のコレクションを紹介するものです。国内では質量ともに第一級の内容を誇る本コレクションは、先王朝時代からローマ支配時代まで網羅しており、古代エジプト文化の全貌をうかがい知ることができます。ミイラやミイラマスク、木棺、神殿の柱、ツタンカーメンの指輪といった世界的に貴重な遺物や、当時の生活様式がわかるジュエリーやレリーフなど約200点を展示します。そのほか、過去100年間学術的な調査がほとんどなされてこなかったメイドゥム(マイドゥーム)・ピラミッドの最新調査(2022年)の様子も紹介します。3000年の巨大文明に触れ古代エジプトへの扉が開かれる機会となることでしょう。

1 古代エジプトの神々と信仰

身近に存在するあらゆるものに神が宿ると考えていた古代エジプト人。多様な神々の護符や神像、動物のミイラを紹介。



1. ホルスの4人の息子たちの護符とプタハ・ソカル・オシリス神のミイラ／末期王朝～プトレマイオス朝時代 2. ウラエウス厨子装飾／新王国時代・第18王朝



2

2 ファラオが率いた国家



3

3 古代エジプト人の衣・食・住



6



7



4



5



8

3. 王とアトム神のレリーフ／第3中間期・第22王朝 4. 役人の胸像／末期王朝時代・第26王朝 5. プトレマイオス2世とされる王の胸像／プトレマイオス朝時代 6. レリーフ装飾のある容器／ローマ支配時代 7. ゴダード博士とジョセフィン・デュボア夫妻田蔵の首飾り／新王国時代 8. 花をモチーフにした胸飾り／新王国時代

4 古代エジプトの死生観—再生とミイラ

死後に再生・復活をし、永遠の生命を得ることを望んだ古代エジプト人。少女のミイラや木棺、副葬品などを紹介。



10

9. 人型木棺／プトレマイオス朝時代初期 10. ヒエログリフが刻まれたレリーフ／末期王朝時代

撮影：大塚孝雄

関連イベント

● ギャラリートーク

10月11日(土) 10:30～

「古代エジプト美術館 渋谷」を設立した菊川氏が会場をご案内しながら展示品の解説や収集にまつわるエピソードをお話します。

講師：菊川匡(古代エジプト美術館 渋谷 館長)

会場：当館ホワイテキューブ 申込：不要 ※要観覧券

● ベリーダンスショー

「～古代の宴～ナイルに舞う女神たち」

10月12日(日) ①14:00～14:30 ②16:00～16:30

古代エジプト発祥のベリーダンスをプロのアラブ太鼓奏者の音色に合わせて踊るダンスショーです。魅惑と情熱のダンスをご堪能ください。

出演：VITERAS ベリーダンス with 櫻井章仁

会場：当館スタジオ 申込：不要 鑑賞料：無料

● 八戸市民大学講座連携企画

「古代エジプトの神々とピラミッド」

11月14日(金) 18:30～20:00

本展の学術協力者である駒澤大学・大城教授による講演です。

講師：大城道則(駒澤大学教授)

会場：SG GROUP ホールはちのへ(八戸市公民館ホール)

受講料：無料 申込：不要 主催：八戸市

※会期中、その他ワークショップやイベント等も予定しております。こちらは詳細が決まり次第、お知らせいたします。

観覧料

一般1,500円、高校生・大学生600円、小学生・中学生300円、未就学児無料

※障がい者手帳等をお持ちの方と付き添いの方1名は半額

お問い合わせ

デーリー東北新聞社地域ビジネス局コミュニティ事業部

TEL:0178-80-7299(平日10:00～17:00)

展覧会公式Webサイト

<https://artne.jp/ancientegypt/>

X @ancientegypt_01

Instagram @egyptian_museum_exhibition

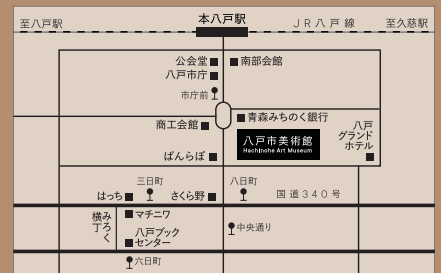


公共交通案内

●電車——JR東北新幹線で東京駅から約3時間、新青森駅から約30分、八戸駅下車。八戸駅からJR八戸線で約10分、本八戸駅下車。徒歩約10分。

●バス——八戸駅東口前バス乗り場1番から中心街方面乗車、約20分。中心街ターミナル(三日町または八日町)下車。徒歩2分。

※一般駐車場はございません(障がい者用2台あり)。



〒031-0031 青森県八戸市大字番町10-4

tel: 0178-45-8338 fax: 0178-24-4531

e-mail: art@city.hachinohe.aomori.jp

八戸市美術館公式HP

<https://hachinohe-art-museum.jp>



八戸市美術館
Hachinohe Art Museum